

銅賞 尾形郁恵君

北海道職業能力開発大学校建築科 もうひとつの生活空間～銭函海岸再生計画～

雑然とした景観を呈している海岸の作業場や船置場を再整備する提案である。現況調査で発見した既存の石積壁と下見板張りを共通のデザインコードとして活用し、連棟配置の建屋の規模や間取りの違いで景観に変化をもたせている。JR線沿いの安全な通行のために設けた歩廊や、空中テラス状に海に張り出した海の家提案には、漁師の作業場とサーファーの憩いの場のために快適な生活空間をつくる姿勢があらわれている。JRの車窓からも海上からも郷愁感のある景観をつくり出しているが、海を訪れる人、漁師、サーファーたちのふれあいを誘発する生活空間の連携的で複合的な魅力づくりの提案など、今後を期待したい。

(文責：斉藤 徹)